

武石地域協議会 会議概要

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成 23 年 3 月 17 日 午後 19 時 00 分から午後 21 時 00 分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第 1 会議室
- 4 出席者 新井繁雄委員、上野正司委員、柿畠祐子委員、北沢賢二委員、清住章雄委員、清住洋子委員、下村孝明委員、滝沢由美子委員、竹内利通委員、中嶋和夫委員、橋詰真由美委員、樋澤たえ子委員、松井幸夫委員、森美由紀委員、柳沢裕子委員（欠席 5 名）川合康司委員、鈴木孝男委員、大沢春樹委員、松代典之委員、小山洋江委員、
- 5 市側出席者 広川地域自治センター長、伊藤地域振興課長、山口市民生活課長、牛山産業観光課長、桜井建設課長、掛川武石教育事務所長、児玉地域振興課長補佐、(欠席)近藤健康福祉課長、
- 6 公開・非公開等の別 公開
- 7 傍聴者 0 人 記者 0 人
- 8 会議概要作成年月日 23 年 4 月 28 日 作成部局課名 武石地域自治センター 地域振興課

協 議 事 項 等

- 1 開会（滝沢副会長）
- 2 会長あいさつ（清住会長）
（項目）今年度最後の協議会、東北大震災について、プレゼンテーション選考、適正な選考を
- 3 センター長あいさつ（広川センター長）
（項目）東北大震災における上田市の対応、上田市と武石地域自治センターの動向、プレゼンテーション選考
- 4 プレゼンテーション選考
(1) 【資料説明】（事務局）資料に基づき説明
①選考の対象事業について ②選考方法について ③審査調書の書き方について
(2) 【選考】
①プレゼンターによる事業説明 5 分、質疑応答 10 分 ②プレゼンター退場 ③審査調書記入・提出
④審査調書集計 ⑤審査点数発表
申請 4 団体が選考順にプレゼンテーションを実施。質疑のあと採点、点数集計、発表後協議を行い、採択・不採択や条件付き採択を決定した。

順番	事業名	団体名	審査結果
1	「信州自然体験婚活 2011」等の交流事業	武石炭人会	一部再提出
2	盆踊りの復活と伝統の踊り、新バージョンの継承と普及活動事業	武石音頭・武石小唄を愛し保存する会	採択
3	武石氏と堀之内館跡を中心にした地域づくり事業	堀之内自治会	採択
4	花と緑に囲まれた、活力みなぎる地域づくり事業	築地原自治会	採択

選考の結果をまとめ、武石地域協議会意見書として上田市長に提出予定。

5 報告事項

(1) 平成 23 年度 武石地域関係当初予算概要について

【資料説明】各担当課長が当初予算の概要について資料に基づき説明した。

【主な意見】

(委員)街灯のLED化の補助については自治会などに早めに働きかけてほしい。

(委員)獣害柵を設置しても、シカが入ってしまう。入山用の扉があいているのが原因。管理をしっかりする必要がある。

(委員)スキー場の設計に当たっては、スキークラブ員の意見を聞いてほしい。

— 各担当課長が答弁 —

(2) 武石地域まちづくり方針の答申書について

【資料説明】(事務局)協議を続けてきた「地域まちづくり方針」について答申書を作成し、最終チェックを行った。(3月22日に市長に答申)

(3) 教育事務所の組織改正について

【資料説明】(武石教育事務所)新年度から学校教育関係事務事業が本庁に移管されることを主に資料により説明した。

6 その他

(委員)自治基本条例検討委員会に入って2年8か月基本条例について学んだ。今回市で出された条例案は、検討委員会の意見を十分に反映されたものにはなっておらず残念だ。検討委員の中には「市は、条例制定に市民がかかわったという経過がほしいため検討委員会をつくったのではないか。」という意見もあった。できるだけ早い時期に見直しをしてほしい。

(委員)オフトークのアンケートがあったが、今回の地震災害などがあると緊急の情報伝達は大切である。長和町は屋外放送のスピーカーが設置されているが、行政が緊急情報をすぐに伝える手段を持っていることは大切なことだ。

(会長)オフトークについては、アンケート結果を地域協議会に示してほしい。

(事務局)オフトークについて、1月にアンケートを実施して現在集計と考察を進めているところである。オフトークは老朽化して存続が難しい状況にあり、代替えの有線放送を導入するとしたら利用者に応分な負担を求めることになる。次回以降に資料をまとめるので、今後のあり方について地域協議会で協議を深めていただきたい。

7 閉会（滝沢副会長）